


# 準備ガイド

2026 年 10 月版



Copyright © EXIN Holding B.V. 2026. All rights reserved.
EXIN® is a registered trademark of EXIN.
SIAM™ is a registered trademark of EXIN.

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 is based on the Scopism SIAM Body of Knowledge.

No part of this publication may be reproduced, stored, utilized or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, or otherwise, without the prior written permission from EXIN.

# 目次


1. 概要 4
2. 試験要件 7
3. 基本概念の一覧 10
4. 文献 13
5. キャリアパス 16

# 1. 概要

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 （SIAMPV3.JP）

**範囲**

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 は、当該専門家が SIAM ロードマップの 4 つのステージにおける活動を実行し、複数のサービスプロバイダを管理してシームレスに統合し、ビジネスに直結した単一の IT 組織を構築できることを証明するものです。

この認定資格には、以下のトピックが含まれます：

- ディスカバリ＆戦略
- 計画＆構築
- 実装
- 運営＆改善

**概要**

デジタル時代において成功を収めるためには、組織は顧客とその体験に焦点を当てる必要があります。テクノロジーへの依存度が高まる中、サプライヤ・エコシステムの効果的な管理が求められています。サービスインテグレーションおよび管理（SIAM）モデルは、複数のサプライヤを管理する上での複雑さに対処し、それらをシームレスに統合することで、ビジネスに直結した単一の IT 組織を実現します。

SIAM の重要性が高まったことを受け、ISO/IEC は ISO/IEC 20000 の第 14 部「ISO/IEC 20000-1 へのサービスインテグレーションおよび管理の適用に関するガイダンス」を発行しました。これは試験用資料には含みません。

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 認定試験は、SIAM ロードマップの 4 つのステージにおける活動に関する受験者の知識とスキルを評価します。この認定試験では、さまざまな役割と責任の割り当てプロセス、SIAM エコシステムへの組織のオンボーディング、および現職プロバイダのオフボーディングといったテーマが扱われます。また、SIAM エコシステムの運営とその継続的改善についても含まれます。EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 認定試験に合格した受験者は、複数のサービスプロバイダからなる環境を分析、計画、構築、および検証することができます。

## 背景

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 資格は、EXIN SIAM™資格プログラムの一部です。




## 対象グループ

この認定は、SIAM の実践に関心がある、あるいは組織内でこの方法論を適用・改善したいと考えている専門家を対象としています。本認定の内容は、SIAM モデルの導入を委託する顧客組織の従業員、顧客組織内でリテインド能力（ケイパビリティ）を提供する従業員、サービスインテグレータ、および SIAM エコシステム内で活動するサービスプロバイダに適しています。

対象者には、以下が含まれますが、これらに限定されません：

- 組織変革マネージャ
- 事業関係マネージャ
- 契約管理マネージャ
- サービスアーキテクト
- プロジェクトマネージャ
- サービスマネージャおよび実務担当者
- SIAM コンサルタント

### 認定のための要件

- EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 試験の合格。
- 実践課題を含む認定 EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 トレーニングの修了。

### 試験の詳細内容

| | |
|---|---|
| 試験の形式: | 多肢選択形式 |
| 問題数: | 40 |
| 合格点: | 65%（26/40 問） |
| 参考書の持ち込み: | 不可。試験はケーススタディに基づいて行われます。このケーススタディは試験の付属文書として提供されます。 |
| ノートをとる: | 不可 |
| 電子機器の持ち込み: | 不可 |
| 試験時間: | 90 分 |

EXIN の試験規則がこの試験に適用されます。

### ブルームレベル

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 認定では、ブルーム・タキソノミー改訂版に基づき、ブルームレベル 3 およびレベル 4 で受験者をテストします。

- ブルームレベル 3：応用 - 認定候補者は、学習した内容を異なるコンテキストで活用できる能力があることを示します。このタイプの質問のねらいは、認定候補者が取得した知識、事実、手法、およびルールを異なる方法または新しい方法で応用でき、新しい状況で問題を解決できることを示すことです。この質問には、通常、ショートシナリオが含まれます。
- ブルームレベル 4：分析 - 認定候補者は、学習内容を様々な要素に分解して理解する能力があることを示します。このブルームレベルは、主に実践課題でテストされます。このような実践課題の目的は、認定候補者が理由や原因を特定することによって情報を分析および分解して推論し、一般論化を裏付ける証拠を突き止める能力を示すことです。

## トレーニング

### 受講時間

この教育コースの推奨受講時間は 21 時間です。この中に実践課題、試験準備、休憩なども含まれます。時間の中に含まれないのは、ランチ時間、宿題、試験時間です。

### 学習時間の目安

112 時間（4ECTS）。この時間は、個人が習得している知識に依存します。

### 教育事業者

認定教育事業者のリストを www.exin.com で参照できます。

# 2. 試験要件

試験要件は、試験仕様に明記されています。以下の表にモジュールのトピック（試験要件）とサブトピック（試験仕様）の一覧を示します。

| 試験要件 | 試験仕様 | 配点 |
|---|---|---|
| **1. ディスカバリ＆戦略** | | **35%** |
| | 1.1 SIAM 戦略の主要要素 | 17.5% |
| | 1.2 現状分析 | 10% |
| | 1.3 SIAM ガバナンスフレームワークの構成要素 | 7.5% |
| **2. 計画＆構築** | | **32.5%** |
| | 2.1 詳細な SIAM モデルの設計 | 22.5% |
| | 2.2 SIAM 実装の計画立案 | 10% |
| **3. 実装** | | **17.5%** |
| | 3.1 SIAM 実装を支援するさまざまなシナリオ | 12.5% |
| | 3.2 継続的な組織的なチェンジマネジメント（OCM） | 5% |
| **4. 運営＆改善** | | **15%** |
| | 4.1 SIAM エコシステムの運営、保証、および改善 | 15% |
| | **合計** | **100%** |

## 試験仕様

1. **ディスカバリ＆戦略**
   - 1.1 SIAM 戦略の主要要素
     受験者は以下のことができる。
     - 1.1.1 SIAM の戦略的推進要因を解釈する。
     - 1.1.2 適切な SIAM 戦略を選定する。
     - 1.1.3 SIAM 戦略に対する支持を獲得し、維持する方法を説明する。
     - 1.1.4 SIAM のビジネスケースおよび移行プロジェクトの内容を説明する。
     - 1.1.5 役割と責任に関する原則および方針を解釈する。
     - 1.1.6 SIAM の重要な成功要因を区別する。
   - 1.2 現状分析
     受験者は以下のことができる。
     - 1.2.1 既存のサービス、サービスのグループ化、サービスプロバイダ、および市場を分析する。
     - 1.2.2 現在のケイパビリティ（能力）を評価する方法を説明する。
     - 1.2.3 SIAM モデルおよびソーシング手法を決定する際の要因を分類する。
   - 1.3 SIAM ガバナンスフレームワークの構成要素
     受験者は以下のことができる。
     - 1.3.1 SIAM エコシステムにおけるガバナンスの特徴を解釈する。
     - 1.3.2 SIAM ガバナンスの役割を区別する。
     - 1.3.3 サービスのパフォーマンスを監視・測定するためのガバナンス手法を選択する。

2. **計画＆構築**
   - 2.1 詳細な SIAM モデルの設計
     受験者は以下のことができる。
     - 2.1.1 適切なソーシング・アプローチおよび SIAM 構造を選択する。
     - 2.1.2 SIAM に関する契約上の考慮事項を分析する。
     - 2.1.3 組織固有のサービスモデルおよびプロセスモデルを分析する。
     - 2.1.4 詳細な役割と責任を記述する。
     - 2.1.5 パフォーマンス測定および報告フレームワークを選択する。
     - 2.1.6 コラボレーション・モデルを選定する。
     - 2.1.7 SIAM エコシステムに最適なツール戦略およびインテグレーション方法論を分析する。
   - 2.2 SIAM 実装の計画立案
     受験者は以下のことができる。
     - 2.2.1 組織的なチェンジにおける課題を説明する。
     - 2.2.2 サービスおよびサービスプロバイダのオンボーディングに向けたアプローチを区別する。

3. **実装**
   - 3.1 SIAM 実装を支援するさまざまなシナリオ
     受験者は以下のことができる。
     - 3.1.1 各アプローチのメリットとリスクに基づき、ビッグバン方式と段階的導入方式のいずれかを選択する。
     - 3.1.2 承認された SIAM モデルへの移行方法を説明する。
   - 3.2 継続的な組織的なチェンジマネジメント（OCM）
     受験者は以下のことができる。
     - 3.2.1 士気やモチベーションを高める方法を選択する。

## 4. 運営＆改善

4.1 SIAM エコシステムの運営、保証、および改善

受験者は以下のことができる。

4.1.1 さまざまなレベルにおける構造要素を分析する。

4.1.2 課題に対処し、プロバイダーおよびインテグレーターのパフォーマンスを向上させるための適切な仕組みを選定する。

4.1.3 監査およびコンプライアンスの仕組みを適用する。

# 3. 基本概念の一覧

この章では、認定候補者が習熟しておく必要がある用語と略語を示します。

これらの用語の知識だけでは試験に十分ではないことに注意してください。受験者は、その概念を理解し、例を提示できる必要があります。

| 英語 | 日本語 |
|---|---|
| Agile | アジャイル |
| agile retrospective | アジャイル・レトロスペクティブ |
| balanced scorecard | バランス・スコアカード |
| benchmark | ベンチマーク |
| board | 委員会 |
| business case | ビジネスケース |
| business-as-usual | 通常業務（BAU） |
| capability | ケイパビリティ（能力） |
| capability assessment | ケイパビリティ（能力）アセスメント |
| capital expenditure （CAPEX） | 資本支出（CAPEX） |
| cloud services | クラウドサービス |
| code of conduct | 行動規範（code of conduct） |
| collaboration agreement | コラボレーションアグリーメント |
| commodity service | コモディティサービス |
| conflict of interest | 利益相反（CoI:conflict of interest） |
| contract | 契約 |
| contract management | 契約管理 |
| cross-functional team | 機能横断チーム |
| customer organization | 顧客組織 |
| dashboard | ダッシュボード |
| data room | データルーム |
| early life support （ELS） | 初期サポート（ELS） |
| ecosystem | エコシステム |
| enterprise architecture | エンタープライズ・アーキテクチャ |
| environment | 環境 |
| escalation | エスカレーション |
| external service provider | 外部サービスプロバイダ |
| externally sourced service integrator | 外部調達サービスインテグレータ |
| framework | フレームワーク |
| function | 機能 |
| governance | ガバナンス |
| governance board | ガバナンス委員会 |
| governance framework | ガバナンスフレームワーク |
| governance model | ガバナンスモデル |
| greenfield | グリーンフィールド（サイトまたは運用） |
| hybrid service integrator | ハイブリッド・サービスインテグレータ |
| incumbent | 現職 |
| insourcing | インソーシング |
| intelligent client function | インテリジェントなクライアント機能 |
| interim operating model | 暫定的なオペレーティングモデル（interim operating model） |
| internal service provider | 内部サービスプロバイダ |

| | |
|---|---|
| internally sourced service integrator | 内部調達サービスインテグレータ |
| ISO/IEC 20000 | ISO/IEC 20000 |
| key performance indicator (KPI) | 重要業績評価指標（KPI） |
| Lean (systems) thinking | リーン（システム）思考 |
| lead supplier service integrator | リードサプライヤ・サービスインテグレータ |
| offboarding | オフボーディング |
| onboarding | オンボーディング |
| operational expenditure (OPEX) | 運用支出（OPEX） |
| operational level agreement (OLA) | オペレーショナルレベルアグリーメント（OLA） |
| organizational change management (OCM) | 組織的なチェンジマネジメント（OCM） |
| outcome | 成果 |
| output | アウトプット |
| outsourcing | アウトソーシング |
| performance management and reporting | パフォーマンス管理および報告 |
| practice | プラクティス |
| prime vendor | プライムベンダー |
| process | プロセス |
| process forum | プロセス・フォーラム |
| process manager | プロセスマネージャ |
| process model | プロセスモデル |
| process owner | プロセスオーナー |
| RACI (Responsible, Accountable, Consulted, Informed) | RACI（実行責任、説明責任、相談先、報告先） |
| request for change (RFC) | 変更要求（RFC） |
| responsibility | 実行責任 |
| retained capabilities | リテインド能力（ケイパビリティ） |
| risk | リスク |
| roadmap | ロードマップ |
| Scrum | スクラム |
| service | サービス |
| service assets | サービス資産 |
| service consumer | サービス消費者 |
| service credits | サービスクレジット |
| service definition | サービス定義 |
| service element | サービス要素 |
| service grouping | サービスグループ化 |
| service improvement plan (SIP) | サービス改善計画（SIP） |
| Service Integration and Management (SIAM) | サービスインテグレーションおよび管理（SIAM） |
| service integrator | サービスインテグレータ |
| service management | サービスマネジメント |
| service manager | サービスマネージャ |
| service model | サービスモデル |
| service orchestration | サービスオーケストレーション |
| service outcomes | サービス成果 |
| service owner | サービスオーナー |
| service provider | サービスプロバイダ |
| shadow IT | シャドーIT |
| SIAM governance lead | SIAM ガバナンスリード |
| SIAM layers | SIAM レイヤ |
| SIAM model | SIAM モデル |
| SIAM operational lead | SIAM オペレーショナルリード |
| SIAM structure | SIAM 構造 |

| | |
|---|---|
| skills map | スキルマップ |
| sourcing | ソーシング |
| stakeholder | ステークホルダ |
| stakeholder map | ステークホルダマップ |
| strategy | 戦略 |
| structural element | 構造要素 |
| supplier | サプライヤ |
| tooling strategy | ツール戦略 |
| town hall meeting | タウンホール・ミーティング |
| transformation | トランスフォーメーション |
| transition | 移行 |
| trust-based approach | 信頼ベースのアプローチ |
| visual management | ビジュアルマネジメント |
| war room approach | 作戦司令室アプローチ |
| Waterfall | ウォーターフォール |
| watermelon effect （watermelon reporting） | ウォーターメロン効果（ウォーターメロンレポート） |
| working group | ワーキンググループ |

# 4. 文献

## 試験の参考文献

試験に必要な知識は、次の文献に記載されています。

A. Simon Dorst、Michelle Major-Goldsmith、Claire Agutter ほか
**SIAM Professional Body of Knowledge**
2025 年 11 月
https://www.scopism.com/free-siam-resources/で無料で入手可能です。

B. EXIN
**EXIN SIAM™ プロフェッショナル - ケーススタディ**
EXIN （2026）
www.exin.com にアクセスしてください。「Professionals」をクリックし、次に「Certifications」をクリックして、該当する認定資格を探してください。無料ダウンロードは「Required reading」の下にあります。

## 追加文献

C. Scopism Limited
**SIAM Foundation Body of Knowledge**
2025 年 11 月
https://www.scopism.com/free-siam-resources/で無料で入手可能です。

D. ISO/IEC
**ISO/IEC 20000-14:2023 (EN)**
スイス, ISO, 2023 年

### コメント

追加の文献は、参考および知識の深化のみを目的としています。

試験を受ける前に、ケーススタディを十分に理解しておいてください。すべての問題は、ケーススタディに基づく洞察や状況に基づいています。

*SIAM Professional Body of Knowledge （A） および SIAM Foundation Body of Knowledge （C） は、商業目的で使用することはできませんのでご注意ください。ただし、ATO（認定トレーニング機関）には、教材および関連するマーケティング資料を作成するためにこれらのファイルを使用するライセンスが付与されています。Scopism の許可なく、これらのファイルに基づいて他の商用製品やサービスを作成することはできません。*

## 参考文献の表

| 試験要件 | | 試験仕様 | 参考文献 |
|---|---|---|---|
| 1. ディスカバリ＆戦略 | | | |
| | 1.1 | SIAM 戦略の主要要素 | |
| | 1.1.1 | SIAM の戦略的推進要因を解釈する | A：第 2.1 章 |
| | 1.1.2 | 適切な SIAM 戦略を策定する | A：第 2.1 章 |
| | 1.1.3 | SIAM 戦略に対する支持をどのように獲得し、維持するかを説明する | A：第 2.1 章 |
| | 1.1.4 | SIAM のビジネスケースおよび移行プロジェクトの内容を説明する | A：第 2.1 章、第 2.3 章、第 2.6 章 |
| | 1.1.5 | 役割と責任に関する原則および方針を解釈する | A: 第 2.1 章、第 2.5 章 |
| | 1.1.6 | SIAM の重要な成功要因を区別する。 | A：第 2.1 章、第 2.6 章 |
| | | | |
| | 1.2 | 現状分析 | |
| | 1.2.1 | 既存のサービス、サービスのグループ化、サービスプロバイダ、および市場を分析する | A: 第 2.2 章 |
| | 1.2.2 | 現在のケイパビリティ（能力）を評価する方法を説明する | A: 第 2.2 章 |
| | 1.2.3 | SIAM モデルおよびソーシングアプローチを決定する際の要因を分類する | A: 第 2.1.2 章、第 2.2 章 |
| | | | |
| | 1.3 | SIAM ガバナンスフレームワークの構成要素 | |
| | 1.3.1 | SIAM エコシステムにおけるガバナンスの特徴を解釈する | A：第 2.4 章 |
| | 1.3.2 | SIAM ガバナンスの役割を区別する | A: 第 2.3.3 章、第 2.4 章 |
| | 1.3.3 | サービスパフォーマンスの監視および測定のためのガバナンスアプローチを選択する | A: 第 2.3.5 章、第 2.3.6 章、第 2.4 章 |
| | | | |
| 2. 計画＆構築 | | | |
| | 2.1 | 詳細な SIAM モデルを設計する | |
| | 2.1.1 | 適切なソーシング・アプローチと SIAM 構造を選択する | A: 第 3.2 章 |
| | 2.1.2 | SIAM に関する契約上の考慮事項を分析する | A: 第 3.2 章 |
| | 2.1.3 | 組織固有のサービスモデルおよびプロセスモデルを分析する | A: 第 3.2 章 |
| | 2.1.4 | 詳細な役割と責任を記述する | A: 第 3.2 章 |
| | 2.1.5 | パフォーマンス測定および報告フレームワークを選択する | A: 第 3.1 章、第 3.2 章 |
| | 2.1.6 | コラボレーション・モデルを選択する | A: 第 3.2 章 |
| | 2.1.7 | SIAM エコシステムに最適なツール戦略とインテグレーション方法論を分析する | A: 第 3.2 章、第 3.5 章 |
| | | | |
| | 2.2 | SIAM 実装の計画立案 | |
| | 2.2.1 | 組織的なチェンジにおける課題を説明する | A：第 3.3 章、第 3.6 章 |
| | 2.2.2 | サービスとサービスプロバイダのオンボーディングにおけるアプローチの違いを区別する | A: 第 3.4 章、第 3.6 章 |
| | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **3. 実装** | | | |
| | 3.1 | SIAM 実装を支援するさまざまなシナリオ | |
| | 3.1.1 | 各アプローチのメリットとリスクを踏まえ、ビッグバン・アプローチと段階的アプローチのいずれかを選択する | A: 第 4.1 章 |
| | 3.1.2 | 承認された SIAM モデルへの移行方法を説明する | A: 第 4.2 章 |
| | | | |
| | 3.2 | 継続的な組織的なチェンジマネジメント（OCM） | |
| | 3.2.1 | 士気やモチベーションを高める方法を選択する | A: 第 4.3 章、第 5.7 章 |
| | | | |
| **4. 運営＆改善** | | | |
| | 4.1 | SIAM エコシステムの運営、保証、および改善 | |
| | 4.1.1 | さまざまなレベルでの構造要素を分析する | A：第 5.1 章、第 5.2 章 |
| | 4.1.2 | 問題に対処し、プロバイダおよびインテグレータのパフォーマンスを向上させるための適切な仕組みを選択する | A：第 5.3 章、第 5.4 章、第 5.6 章 |
| | 4.1.3 | 監査およびコンプライアンスの仕組みを適用する | A: 第 5.5 章 |
| | | | |

なお、記載されている章には、その章に含まれる各節も含まれていることにご留意ください。

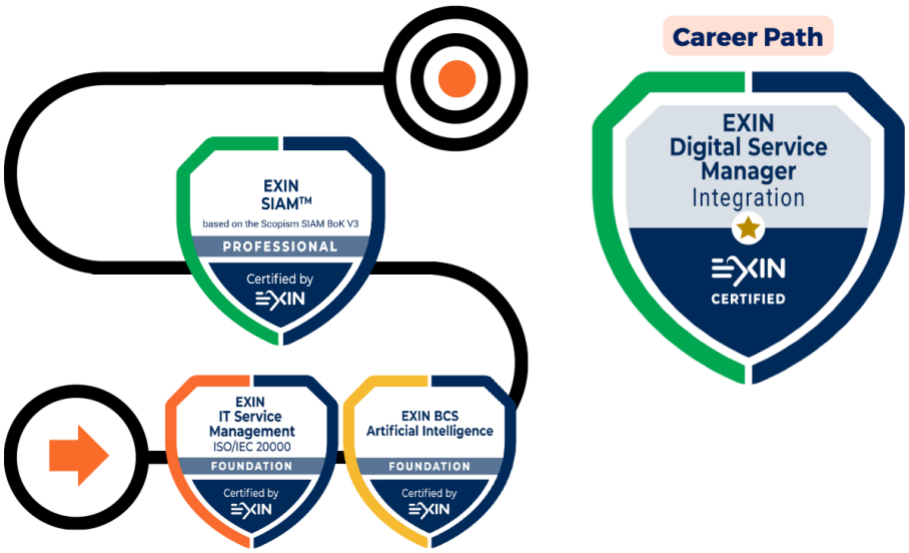
# 5. キャリアパス

EXIN は、生涯学習と多様なスキルを組み合わせて現代の変化の激しい環境で活躍することの価値を重視しています。EXIN のキャリアパスを活用することで、候補者は特定の職務に向けた準備を行うとともに、専門家としての成長とキャリアアップを継続的に実現できます。EXIN キャリアパスの詳細については、https://www.exin.com/career-paths/を参照してください。

EXIN SIAM™ Professional based on the Scopism SIAM BoK V3 の認定は、以下の EXIN キャリアパスの一部です。

## EXIN Digital Service Manager Integration

EXIN Digital Service Manager Integration は専門家が、デジタル環境や人工知能（AI）を活用して組織の目標達成を推進するデジタルトランスフォーメーションの取り組みを主導できるようにします。



## EXIN Digital Project Management Integration

EXIN Digital Project Management Integration は専門家が、デジタルイノベーションを推進するために、（アジャイル）プロジェクトを効果的に管理し、人工知能（AI）を活用しながら、さまざまなサービスインテグレーション環境を適切に扱えるようにします。



Certified for what's next

**EXIN 連絡先**

www.exin.com